



# まるくり

インフォメーション

人間ドック・健康診断施設



## オプション検査のご案内

# 新型コロナウイルス IgG抗体検査



新型コロナウイルスのIgG抗体量を調べる検査です。

コロナIgG抗体はコロナワクチン接種後やコロナ感染後に増加します。  
現在感染しているかどうかを調べるPCR検査とは異なります。

## 検査をおすすめする方

- コロナワクチン接種後に予防効果を確認したい方  
(ワクチン接種後、1カ月以上経過している方におすすめいたします)
- ワクチン未接種で、自覚症状はないが新型コロナウイルスにかかっていたか心配な方
- ワクチン未接種でかぜの症状があり回復したが、それが新型コロナウイルス感染症だったか心配な方

検査方法は  
採血検査です



料金 **6,600円** 税込

検査を希望される方は  
必ずお読みください

一般的に抗体があれば、その感染症に感染しにくい、もし感染した場合でも重症化しにくいといわれています。ただし、現時点では新型コロナウイルスに関して解明されていない点が多く、「抗体がいつまで持続するのか」「いつまで効果があるのか」は不明です。そのため、検査結果に関するお問い合わせについて、明確なお返事ができない場合があります。

お申し込み  
お問い合わせ先

医療法人 溪仁会  
**溪仁会円山クリニック**  
〒064-0820 札幌市中央区大通西26丁目3-16  
健診実施日：火曜日～土曜日(日曜日・月曜日休診)

TEL (011)611-7766 FAX (011)611-7539  
E-mail clinic@kejinkai.or.jp  
H P https://www.kejinkai.com/maruyama/



VEGETABLE 環境に優しい植物油インキを  
使用しています。

サラネット

サラネット 2022 秋号  
発行者/医療法人 溪仁会 法人本部

「サラネット」への  
ご意見やご要望、ご感想  
などを歓迎させていただきます。

https://www.kejinkai.com  
〒006-0811 札幌市手稲区前田1条12丁目2番30号 溪仁会ビル3F 医療法人 溪仁会「サラネット」読者「係」  
TEL (011)699-7500 FAX (011)699-7501

溪仁会グループ

溪仁会グループの“いま”をお届けする、保健・医療・介護・福祉のフリーペーパー

# サラネット

2022  
秋



特集

## 神経内科疾患をトータルにカバー

札幌西円山病院×定山溪病院が進める「神経内科センター」構想

「ずーっと。」  
人と社会を支える **溪仁会グループ**

特集

02 神経内科疾患をトータルにカバー  
札幌西円山病院×定山溪病院が進める  
「神経内科センター」構想

07 溪辞苑  
これがわたしの愛用品  
コミュニティホーム白石 施設長 荒井 政義

08 暮らしのPOINT[理学療法士編]  
「負担の少ない『立ち上がり』方法」  
コミュニティホーム美唄 リハビリテーション部  
リハビリテーション課 主任 牧野 祐二

09 わたしからのありがとう  
コミュニティホーム八雲 リハビリテーション部  
リハビリテーション課 作業療法士 板橋 僚  
溪仁会グループのSDGs  
Goal 12 つくる責任、つかう責任

10 SALAかんたん体操  
「下腹部を鍛えよう」  
溪仁会円山クリニック 運動指導科 健康運動指導士 鈴木 雄人

11 医学ひとくち講座  
「不妊治療 保険適用となった治療法と注意点」  
手稲溪仁会病院 産婦人科 副部長 中谷 真紀子

13 栄養士さんのひとSALA  
「施設で人気のレシピ！かつ丼」  
月寒あさがおの郷 経営管理部 栄養管理課  
栄養士 高木 遼子

14 教えて!○○さん  
「指定難病の医療費助成について」  
札幌西円山病院 つながる地域サポート部 医療福祉相談課  
医療ソーシャルワーカー 星 敬介

15 キラビト  
「医療的ケアが必要なお子さんの力になりたい。  
そのために、できることを一歩ずつ」  
医療法人 稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ  
歯科科長 歯学博士 高井 理人

16 TopiKs

19 手稲溪仁会病院 提携医療機関のご紹介  
医療法人財団 石狩幸悳会病院  
院長 伊藤 文生 医師

20 溪仁会グループの社会的使命・事業理念

21 施設一覧

23 まるくりインフォメーション  
「オプション検査のご案内」

特集

## 神経内科疾患をトータルにカバー

札幌西円山病院×定山溪病院が進める  
「神経内科センター」構想



パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症 (ALS) など病名がよく知られた神経難病から、しびれやめまいといった症状までが対象となる神経内科。診断をはじめ、治療、リハビリ、そして在宅医療や終末期にいたる連続したサポート体制を整えるべく、札幌西円山病院と定山溪病院の連携による「神経内科センター」の準備が進んでいます。

「その人らしく、をテーマに、神経内科の疾患に対応できる環境整備を。」

### めまいから認知症まで。幅広い神経内科の疾患。

手や足にしびれを感じる。めまいがするようになった。そんな症状が出た場合、何科を受診すればよいのでしょうか。しびれは整形外科？めまいは脳神経外科？症状が軽微な場合は、運動不足や睡眠不足が原因などと放置されるケースもあります。しかしそれらは、もしかすると神経内科の疾患かもしれません。

身体の動作や感覚・意識などは、脳細胞・脊髄・末梢神経および筋肉が連携して機能を果たしますが、そのネットワークのどこかに炎症や変性などが起きると、正常に働かなくなります。そうした病態について診断・治療をおこなうのが神経内科の役割で、名称にもあるように内科の一分野です。

神経内科の疾患の症状としては、前述のしびれやめまいをはじめ、身体のふらつき、筋力の低下、歩きにくい、しゃべりにくい、ものが二重に見える、頭痛、ひきつけなどのほか、物忘れ、意識障害、手足や身体が勝手に動く不随意運動(P7「溪辞苑①」参照)などがあります。脳の異常が原因で身体の動きに障がいが見られるパーキンソン病、身体を動かす筋肉が徐々にやせて力がなくなっていく筋萎

縮性側索硬化症などの難病(神経難病)に加えて、認知症も神経内科の疾患のひとつです。

### 札幌西円山病院、定山溪病院が連携して対応する体制。

神経内科の疾患は、専門的な知識と機器がなければ病名を判定しづらい分野です。診療科としての認知度もあまり高いとはいえないのが現状ですが、それ以上に課題となっているのは、病名を判定後、長期的に治療やリハビリをおこなう機能をもった病院が少ないということです。しかし神経難病は確たる治療法がないものも多く、かつ進行性の病気のため継続した医療、看護、リハビリ、介護など適切なサポートが必要です。こうした状況を受け、溪仁会グループの札幌西円山病院、定山溪病院ではそれぞれ、神経内科総合医療センター、神経難病(リハビリ)センターを設置し、神経内科の疾患に対応してきました。現在はさらに、この2病院が連携して診断から在宅、終末期までシームレス(切れ目なく)に対応する「神経内科センター」を立ち上げるべく、準備を進めています。そして、病気が進行するなかでも「その人らしく、過ごしていける環境づくりを目指しています。

### 【サラネット】

「サラ」はイタリア語で『ホール』の意味。皆さんと一緒に健康や福祉、医療について語る集いのホールになればと考えます。

こちらからもアンケートサイトへアクセスできます



サラネット  
読者アンケートが、  
WEBサイトからも回答  
できるようになりました

たくさんのご意見・  
ご感想をお待ちしています  
ので、ぜひご回答を  
お願いいたします



ララビット



サラビット

## 「神経内科センター」 溪仁会グループだからこそ、できること

「神経内科センター」の構想では、神経難病をはじめとする神経内科疾患の診断、治療、リハビリ、療養、介護、看取りまでを札幌西円山病院と定山溪病院が連携しておこなうことが想定されています。現在は在宅や施設で生活されている方々のほか、他の医療機関で病名が確定された患者さんの受け入れ、さらに状況によっては在宅への移行や、その後の支援をおこなうという役割も果たしていきます。

「神経内科総合医療センター」をもつ札幌西円山病院、

「神経難病(リハビリ)センター」のある定山溪病院の連携の仕組み、体制について既存の機能を生かしつつ、たとえば初期診断から治療の段階は札幌西円山病院が主体となり、病状が安定した慢性期、さらに介護が必要になった場合に定山溪病院の機能を利用することができます。また、両病院の神経内科医同士でオンラインのカンファレンスを実施することで、患者さんが病院間を移動した際にも情報を共有し、2病院で切れ目なく診ていく体制の強化をおこなっているところです。

2つの病院が協力し、神経内科疾患の患者さんを病期に関わらず全面サポートします。

診断

治療と生活

治療と療養

終末期



札幌西円山病院

神経内科患者さんの受け入れ対象を拡大できるよう体制を整えます。ご相談いただければ双方の病院で受け入れの検討をいたします。

定山溪病院



## 札幌西円山病院

「最期まで寄りそう」  
医療を提供する仕組み  
づくりを進めています。

札幌西円山病院では、2016年に神経内科総合医療センターという新部門を立ち上げました。その背景には、必要かつ適切なリハビリテーションが提供でき、内科の管理もおこないながら長期間にわたって的確な神経内科診療を切れ目なく提供している医療機関がほぼ皆無だったということがあります。神経難病をはじめ、神経内科の疾患は進行性のものが多く、治療、維持療法、そして終末期にいたる連続した取り組みがとても大切です。そんな「最期まで患者さん、ご家族に寄りそう、医療を提供したい」というのが当病院の考えです。また、一般にあまり知られていないような、神経難病に対する公的な補助制度や医療制度などについて、医療ソーシャルワーカーおよび医療事務の職員がしっかりご説明し、費用の面でも安心して医療を受けていただける体制も整えてきました。今回、準備が進められている「神経内科センター」は、こうした機能をさらに拡充することで、より多くの方々に的確な医療を届け、患者さんやご家族が満足し、ご納得いただけるように定山溪病院と協働で溪仁会グループとして取り組んでいきたいという考えです。他病院で病名が不明とされた患者さんの紹介も受け入れますし、歩行障害や不随意運動などが見られるような場合、歳のせいとあきらめず、気軽にご相談・ご紹介いただけるような仕組みをつくっていかれると思っています。神経内科の疾患を抱えても安心して暮らすことができ、治療を受けて安心した生活を送り、その人らしく安らぎをもって最期を迎えられるといった環境を整えていきたいと考えています。

また、当病院は日本神経学会の認定教育施設となっており、神経内科医および神経内科の知識を備えた医師の育成にも力を入れています。地域において神経内科の疾患を診られる医師を増やすことで、この分野の発展にも貢献していきたいと思っています。



札幌西円山病院 副院長／  
神経内科総合医療センター  
センター長

ちば すすむ  
千葉 進

## 定山溪病院

札幌西円山病院と定山溪病院が協力することで、神経難病を含む神経内科の患者さんの、円滑かつスピーディーな受け入れを可能にすると同時に、診断から治療、終末期まで切れ目なく診療できる体制をつくるのが「神経内科センター」の目的です。その一翼を担う当病院では、「困っている患者さんがそこにいるのであれば、手を差し伸べる」ことをモットーに、神経難病患者さん、神経内科医がいる病棟だけでなく、他科の医師を含む全員で受け入れています。また、神経難病治療については、医師の処方とリハビリテーションの二本立てでおこなうことが重要であると考え、実践しています。

当病院のリハビリテーションは、単に機能訓練としての成果を求めただけでなく、たとえば症状が進行して転倒や誤嚥のリスクがあるなかにおいても、少しでも自分の力で歩くこと、食べることをあきらめたくないといった患者さんの思いに応えることを目指しています。その人にとっての喜びを、どうすれば達成できるか、一緒に考えてあげられるか、共感を持って取り組めるかといったことを大切にしています。そのためには、医師、看護師、介護士、リハビリスタッフ、栄養部・薬剤部のスタッフなどの各職が揃ってカンファレンスを実施し、些細なことでも意思疎通をし合い、チーム一丸となることが基本となります。特に、終末期の患者さんについては、その方の生き方そのものを尊重し、支えていけるようなリハビリテーションやケアをお



カンファレンス

こなうことを心がけています。当病院の特徴である人としての尊厳・誇りを大切にしたいと思っています。

人としての尊厳・誇りを大切に  
するというスタンスを  
生かしていきたいですね。



定山溪病院  
神経難病(リハビリ)センター  
センター長

いのうえ しゅうこ  
井上 周子

# 札幌西円山病院

住所 / 札幌市中央区円山西町4丁目7-25  
 病床数 / 603床(一般病床:障害者病棟 469床、療養病床:回復期リハビリテーション病棟 87床、医療療養病棟 47床)、介護医療院 60床  
 診療科目 / 内科・老年内科・神経内科・リハビリテーション科・循環器内科・歯科



## 初期診断からおこなえる体制、在宅支援にも注力

札幌西円山病院は、1979年の開院以来、高齢者医療やリハビリテーションを中心とした医療サービス(施設ケアおよび在宅ケア)を提供しています。パーキンソン病や認知症、脳血管障害などの神経疾患、骨関節系疾患の患者さんが多く入院しており、そのニーズに応じて障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟を設け、専門的な医療を提供していることが特徴です。また、急性期の治療は必要ないものの不調となった場合の治療、慢性疾患の病状管理、リハビリテーション、栄養管理などを通して在宅支援等、多岐にわたり機能を展開する「多機能慢性期病院」を目指していることも特色の一つです。神経内科に関しては、多くの専門医が在籍するとともに、検査機器・体制が整っており、神経内科疾患の初期診断から急性期治療、さらに維持期から終末期まで、あらゆる病期の患者さんを対象に診療をおこなっているほか、道内各地から診察に訪れる患者さんも多く、医療機関からの受け入れや在宅生活を支える多機能慢性期病院としての役割を担っています。

### MSWコラム その人らしくいられるよう、サポートをおこなっていきます。

医療ソーシャルワーカーとして、患者さんやご家族との関わりと同時にケアマネジャー、訪問看護師、ヘルパーなど在宅や施設での生活を支えている方々としっかり情報共有をおこない、それを診療の現場に伝えていくことを常に心がけています。神経難病の患者さんは、病気の進行により状態が日々変化するなかで、一日一日を精一杯過ごしています。それはご家族にとっても同じです。その患者さん

は、どういったことを大事にしているのか、どのように毎日を過ごしたいと思っているのかをしっかりと聞き取り、その人らしくいられるようにサポートしたいと思っています。「神経内科センター」においては、2病院の医療ソーシャルワーカー同士がそれぞれの病院の情報を共有しながら、多職種が連携してニーズに合わせた医療を提供していくための、橋渡しができればうれしいです。



札幌西円山病院  
 医療福祉相談課 主任補佐  
 社会福祉士  
 医療ソーシャルワーカー  
 かとう きよ え  
**加藤 静恵**

## 各種検査機器



脳波計



筋電計



超音波診断装置

お問い合わせ | 札幌西円山病院 TEL.011-644-0232(外来予約)、011-642-5800(入院・医療相談)

# 定山溪病院

住所 / 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71  
 病床数 / 295床(一般病床:特殊疾患病棟48床、障害者病棟101床、療養病床:医療療養病棟106床、地域包括ケア病棟40床)  
 診療科目 / 内科・脳神経内科・リハビリテーション科・歯科、整形外科、皮膚科



## レスピレーター(人工呼吸器)装着患者の受入実績、即日入院対応

定山溪病院は、1981年に開設された、慢性期医療を提供する病院です。神経難病や重度障がいのため長期療養が必要な方から、急性期の治療後に継続的な医療・看護・介護・リハビリテーションを必要とする、多様な疾患の患者さんを受け入れています。高齢者の方々だけでなく、先天性疾患の小児や10代、20代のリハビリ患者さんなど、幅広い年齢層の方々が入院しています。また、1999年に抑制(身体拘束)廃止宣言をおこない、現在も抑制ゼロを続けていることが大きな特徴です。さらに、長期療養入院やレスパイト入院(P7「深辞苑②」参照)だけでなく、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリにも対応しているほか、ケアプランセンターも同じ病院内にあり、総合的に神経難病患者さんの在宅生活から入院生活までを支えられることが強みです。臨機応変に対応する機動力により、即日入院の受け入れも可能となっています。対応する患者さんの疾患の種類で最も多いのが神経難病となっており、長期間の管理が求められるレスピレーター(P7「深辞苑③」参照)を装着した患者さんについては、成人だけでなく小児も受け入れるなどの実績を持っています。

### MSWコラム 症状などに合わせて対応できる環境づくりに貢献したい。

神経内科の患者さんは、病名が判明するまでにいろいろな病院を訪ね、不安を抱えながら過ごされてきた方も多く、医療ソーシャルワーカーとして、そうした時期の思いも理解しながら寄り添っていく必要があると考えています。そのうえで、在宅や施設での生活を支える専門職の方々に病気の特徴などを知ってもらうとともに、患者さんの思い、ご家族の思いを伝えるという役割を意識しています。入院

患者さんに対しては、「今日はどんな調子?」など、何気ない会話やあいさつのなかから体調や気持ちの変化を感じとり、たとえばリハビリテーションのスタッフと共有することでの確かなサポートにつなげられれば、と思っています。この方は午後の方が調子がいいのでリハビリテーションや面接は午後におこなうなどといった細かな配慮ができる環境づくりに貢献していくことが目標です。



定山溪病院  
 地域連携室 主任  
 社会福祉士  
 医療ソーシャルワーカー  
 しかの  
**鹿野 なつみ**

## リハビリスタッフより ～神経内科疾患のリハビリテーション～

その時の状態に合わせて、柔軟に対応していきます。神経難病は、同じ疾患名でも、その人によって現れる症状が異なったり、調子のむらがあるケースが少なくありません。そのため患者さんの調子が良い時間帯や、その人のタイミングを考えてリハビリテーションをおこなうなど、工夫しています。また、在宅に戻ることも積極的に支援しており、家屋調査に伺い、アドバイスさせていただくこともあります。最低でも週1回は医師とカンファレンスをおこない、その時の患者さんの状態に合わせて柔軟にリハビリテーションの内容などを変更していることも当病院のリハビリテーションの特徴です。(理学療法士 梅原靖孝)

職種を超えたチームで患者さんに寄り添います。神経難病に対しては、職種の枠を越えて関わるケースが少なくありません。たとえば、病気の進行によって食事が摂りにくくなる一方で、食べたいという気持ちが強い場合、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が連携して姿勢調整をおこなって食べやすい状態をつくるとともに、ご家族も巻き込んで、その方の気持ちに寄り添える方法を考えたりもします。意思表示が難しい場合でも、できるだけ安楽に、痛みを感じないような環境調整を続けていくことが、神経内科の疾患におけるリハビリテーションです。(作業療法士 有泉真希)

お問い合わせ | 定山溪病院 TEL.011-598-3323(代表)、011-598-3214(入院・医療相談)

無意識に身体が動く状態で、診断には専門的な知見が必要

①不随意運動

【ふずいいうんどう】

不随意運動とは、自分の意志とは無関係に身体が動いてしまう状態をいいます。不随運動と呼ばれることもあり、身体の一部だけが動いたりムズムズする軽微な状態から、全身に及ぶものまでさまざまです。この運動は、止めようとしても止まらないという性質があり、眠っている時には目立たないことが多いです。パーキンソン病などの神経疾患、脳梗塞などの脳血管障害のほか、薬剤や遺伝性疾患によるものなど、原因は多岐にわたり、診断には専門の神経内科医の知見と専用の機器が必要となります。



②レスパイト入院

【れすぱいとにゅういん】

自宅療養の患者さんの診察と介護のご家族のサポート

レスパイト(respite)とは、小休止や息抜きといった意味をもつ英語で、レスパイト入院は、自宅で療養している難病や重度障がいのある患者さんが、短期的に入院することをおすすめします。医師による診察や検査を受け、症状の悪化などを防ぐといった医学的なメリットと同時に、介護しているご家族の休養、生活状況の変化に対するサポートという意味合いもあります。パーキンソン病、ALS(筋萎縮性側索硬化症)といった神経難病の患者さんをはじめ、医学的なケアが必要なことから介護保険施設でのショートステイが難しい患者さんなども対象となります。

# 第19回 溪辞苑

難しい保健・医療・介護・福祉の言葉を、わかりやすく解説します。

③レスピレーター

【れすぴれーたー】

肺に空気・酸素を送り込み、炭酸ガスを体外に出す装置

レスピレーターは、脳血管障害などにより自分で呼吸ができなくなる呼吸不全や呼吸停止の状態の時、また、全身麻酔をおこなう際などに呼吸を助ける機器のことで、人工呼吸器、ベンチレーターなどと呼ばれるものです。気管に挿入したチューブから、ポンプで肺に空気や酸素を送り込み、同時に肺で交換された炭酸ガスを体外に出す働きをして、人為的に呼吸をおこなわせる装置です。



## これがわたしの愛用品

### 【バランスボール】

ジャンルにとらわれず、  
溪仁会職員のこだわりの品にクローズUP!

40年ほど前、勤務先の病院の階段を7階まで駆け上った時に腰を痛めてしまった。その後、何回かのぎっくり腰を経て、いつの間にか慢性の腰痛持ちになってしまった。腰によさそうなバンドやベルトもいろいろと試してみた。しかし、なかなかしっくりくるものに出会うことはなかった。近年は、毎朝ストレッチを続けているのがいいように思っていた。今年に入って、バランスボールを執務中に椅子代わりに使うのもよいとの記事を目にし、さっそく始めてみた。前後左右・360度の微妙な揺れが刺激となってよさそうに感じている。ただ、平行移動ができないのが難点のようだ。これからは腰痛と上手につき合って、趣味の家庭菜園を楽しみたいと思っている。



コミュニティホーム白石 施設長  
あらい まさよし  
荒井 政義

## 専門職が教える 暮らしのPOINT [理学療法士編]

溪仁会グループで働く医療技術職や専門職のスタッフが、その豊富な経験と知識から、家庭で役立つ暮らしのポイントをお届けします。



生活するなかで意識することがなかった何気ない動作も、加齢や病気、足腰のけがなどによって思うようにできなくなってしまうことがあります。なかでも「立ち上がり」は行動するときの基本です。ご自身ではずっとあたりまえと思っていた立ち上がり方法も、実はくせがついていて、体に負担がかかる動作になっていたかもしれません。そこで今回は、負担の少ない立ち上がり方法のポイントをまとめました。

### 「負担の少ない立ち上がり」方法

ポイント①  
イスに浅く腰をかけます

練習をするときはイスの高さが45cm以上あると負担が少ないです



ポイント②  
つま先がひざの下にくるように足をおり曲げます

ポイント③  
深くおじぎをするように前傾します

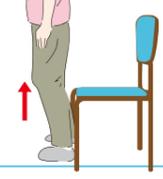
重心を足のつま先に持っていくイメージです



ポイント④  
おしりを持ち上げ、太ももに力を入れます

このとき両手は太もものうえに乗せましょう

ポイント⑤  
ひざを伸ばしながら、腰をおこします



背すじをピンと伸ばすような感覚です

以上のポイントを守りながら意識的に立ち上がることで、腕の力やものに頼らずに負担の少ない立ち上がり動作ができるようになります。もしご家庭で練習する場合は、正面にご家族などがいるか、壁などの支えが近くにある状況でおこなってください。



コミュニティホーム美咲  
リハビリテーション部  
リハビリテーション課 主任  
まさの ゆうじ  
牧野 祐二



コミュニティホーム八雲  
リハビリテーション部  
リハビリテーション課  
作業療法士  
いたばし りょう  
板橋 僚

# ありがとう

わたしからの

私はコミュニティホーム八雲に入職して2年目になります。日々働くなかで「ありがとう」と感じる瞬間はいくつもあります。1年目の時、ある利用者さんから「家に帰って歩けるのかな」と不安な表情でお話がありました。私は不安になっていた要因を具体的に聞き、利用者さんと相談しながら「一人で安全に杖について歩き、生活ができる」ことを大きな目標に設定しました。他にも目標を立てて、一緒に一つずつ達成していき、数カ月後、利用者さんは安全に杖をつけて歩けるようになり、家に帰る日が来りました。利用者さんから「大変お世話になりました。まさか、家に帰れるとは思っていません。ずっとこのままこの施設か他の施設にお世話になるのかな」と思っていました。でも帰れると聞いて感謝の気持ちしかありません。ありがとうございますと笑顔で言ってくれました。その時、私は「利用者さんに寄り添って関わることができてよかった」とやがいがいを感じ、同時に感謝の気持ちがこみ上げてきました。

また、利用者さんによりよい支援やサービスを提供するために、ともに働く職員の存在も必要不可欠です。私が見えないことや困っていることに対して、さまざまな視点からアドバイスをしてくださることが多く、本当にいつも助けられています。

医療や福祉の現場以外でも「感謝する」、「感謝される」場面があるので、感謝の言葉と気持ちを忘れずに入とかかわってほしいと思います。

深仁会職員が、患者さん、利用者さん、仲間とのエピソードを綴ります

# SALA かんたん体操



深仁会円山クリニック  
運動指導科  
健康運動指導士  
すずき ゆうと  
鈴木 雄人  
(本文・モデル)

## 下腹部を鍛えよう

今回は当クリニックのメディカルフィットネスを利用する方からもリクエストが多い部位である下腹部の運動をご紹介します。通常の腹筋運動とは違う刺激を感じながら実施してみてください。

### 通常 10~15回×2セット

- ① 仰向けになってひざをやや曲げた状態で脚を浮かせる
- ② 脚を床と垂直になるまで引き上げ、お尻を浮かせるようにつま先を天井に近づける
- ③ ゆっくりと床ギリギリまで脚を下ろし、くり返す



### つらい人向け 10~15回×2セット

- ① 仰向けになって両ひざを90°程度曲げて足を浮かせる
- ② お尻が床から浮く程度までひざを胸に引き寄せる
- ③ ゆっくりと床ギリギリまで足を下ろし、くり返す



## Goal 12 つくる責任、つかう責任



～持続可能な消費と生産のパターンを確保する～



Goal 12は「持続可能な生産と消費の形態を確保すること」を目的に設定された目標で、少ない資源で質が高く、かつ効率的にモノやサービスを生み出せる生産消費形態の確保を求めています。深仁会グループでは、保健・医療・介護・福祉サービス(以下、「サービス」)を患者さん、利用者さんに提供すること(=生産「つくること」)、サービスを患者さん、利用者さんに受けていただくこと(=消費「つかうこと」)と捉えました。

私たちは、このサービスを変えることなく提供できるように、「深仁会マネジメントシステム(KMS)」という独自の管理手法を使い、サービスの質の維持と向上に努めています。

具体的には「職員に対する教育研修(職員の力量向上)」、「業務マニュアルの作成(業務標準の確立・見える化)」、「業務の点検(内部監査)」などが挙げられます。

また、関係者の皆さま方に私たちのサービスをご理解いただき、安心してご利用いただけるよう、この「サラネット」や「深仁会グループCSRレポート」などを通じて情報公開をしています。

深仁会グループでは、今後も質の高いサービスの提供体制を充実させ、患者さん、利用者さんの満足を高めていく一方で、その過程で生まれたムダやロスの減少をはかり、更なる廃棄物の抑制や省エネルギーの推進などにつなげて参ります。

※次号は「まとめと今後の展望について」を予定しております。



グループ研修会の様子

## 不妊治療 保険適用となった治療法と注意点

少子化が進む一方で、晩婚化の影響などもあり、不妊に悩む人は増える傾向にあると言われています。そうした背景もあり、2022年4月から不妊治療が保険適用となりました。その内容と、不妊症に対する考え方について、手稲溪仁会病院 産婦人科の中谷真紀子 副部長に聞きました。

### 不妊症とはどのような症状ですか？また、どのような検査がおこなわれますか？

妊娠可能な年齢で、1年間夫婦生活をおこなっても妊娠しないことを不妊症と呼んでいます。その条件に当てはまり、妊娠・出産を望む場合にはまず、原因を探ることからスタートします。

たとえば、採血によって卵巣機能の状態を調べたり、超音波検査で子宮や卵巣の状態をみたり、造影剤を注入して子宮腔の形、卵管の通過性や形状をみるといった方法など、さまざまな検査方法があります。子宮・卵巣の状態は月経周期にともなって毎日変化するので、卵巣の機能を確

認する採血や、卵胞がしっかり発育しているかの確認の検査のために1週間に2、3回、検査をおこなうこともあります。年齢、卵巣機能、不妊期間などの背景にもよりますが、初診から1〜2カ月ほどは治療を兼ねた検査期間となるのが一般的です。

これらは女性の検査ですが、男性が原因となっている不妊も全体の3割程度はあるとされているので、検査を受ける際には、ご夫婦で受診し、不妊治療に向かう姿勢が必須となります。

### 不妊治療には、どのようなものがありますか？

検査の結果、不妊の原因となる疾

患などがあれば、まず、その治療をおこなうことになります。ちなみに、当病院は婦人科腹腔鏡手術を多く実施しているということもあり、子宮内膜症や子宮筋腫の方の不妊治療も多数手がけています。

不妊治療には「一般不妊治療」と「生殖補助医療」があり、通常はまず、一般不妊治療がおこなわれます。その一つがタイミング法で、排卵日を予測して効果的な性交渉のタイミングを指導する方法です。排卵異常があれば、排卵誘発剤を使用することもあります。この方法で半年〜1年経っても妊娠しない場合は、排卵時期に合わせて子宮内に配偶者の精子を直接注入する人工授精へとス

テップアップします。

さらに半年程度、効果がなければ生殖補助医療へと移行します。これは、卵巣で発育した卵子を体外に取り出して精子と受精させ、人工的に培養して子宮内に戻す方法で、体外受精と呼ばれています。卵巣に針を刺して卵子を回収することが必要になりますが、局所麻酔や静脈麻酔によって対応している病院・クリニックが一般的です。なお、精子の数が極端に少ないなどの原因で自然に受精しない場合は、針を用いて精子を直接卵子に送り込む顕微授精という方法がおこなわれます。

不妊治療、特に体外受精に関しては、これまではすべて自己負担のため費用的に高額になっていましたが、2022年4月から、一般不妊治療、生殖補助医療ともに新たに保険適用となり、窓口での負担額が保険診療の対象となりました。ただし、治療開始時の女性の年齢と回数には制限が設けられていますので注意が必要です。

### 将来の妊娠に備えて、不妊症の検査を受けることはできますか？

なかなか妊娠しない、という方はもちろんですが、比較的高齢で結婚された方や、子宮内膜症と診断され

たことがある方などは一度、受診を検討されることをおすすめします。婦人科を受診されたことのない方も、生理痛が重い、生理が不順という方も不妊症のリスクがあります。また、若年者の子宮がんも増えているので、がん検診を兼ねて気軽に相談・受診していただきたいです。

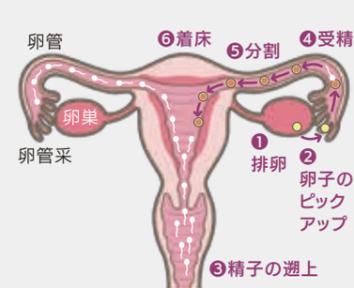
当病院もそうですが、不妊治療に関しては紹介状が不要という病院も多いので、通いやすさなどで選ぶとよいのではないかと思います。

一般的に35歳を超えてくると、妊娠する力は落ちる傾向にあります。今回の保険適用では年齢制限が43歳未満となっていますが、個人差はあるものの40代で受診されて、なかなかよい結果が出ないケースもあります。また、年齢が上がると妊娠はできても合併症の危険性が高まるので、やはり早めの受診をおすすめします。

### 不妊治療が保険適用になったことによる変化はありますか？

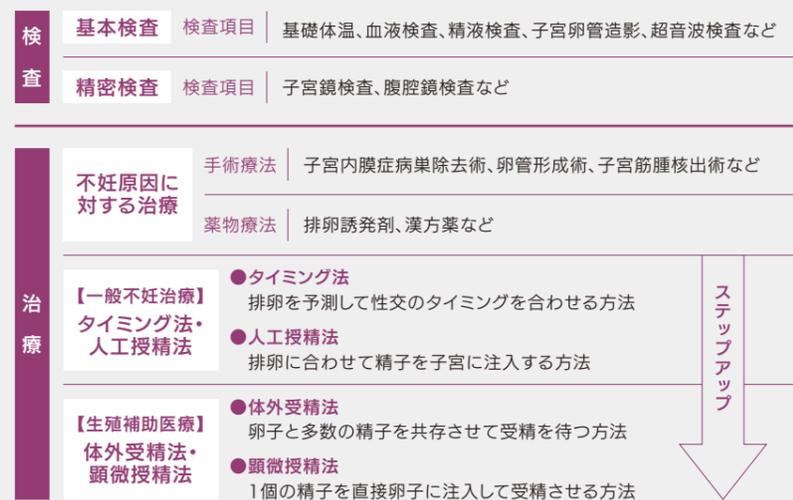
不妊治療にご夫婦で取り組む姿勢になった方や、妊娠を意識する若い世代が増えてきています。不妊治療に対する意識が高まったことは確かです。不妊治療をしても、残念ながらうまく結果がでないこともあり

【図1】妊娠の過程



- 1 卵巣で卵子が成熟し、排卵する
- 2 卵胞から排出された卵子を卵管采がピックアップする
- 3 精子が膈内から、子宮、卵管へと選上する
- 4 卵管内で卵子と精子が受精する
- 5 受精卵が卵管内で細胞分割しながら、子宮まで運ばれる
- 6 子宮内膜に着床し、妊娠が成立する

【図2】不妊治療の流れ



【図3】体外受精における保険適用の年齢・治療回数

年齢制限	回数制限	
	初めての治療開始時点の女性の年齢	回数の上限
治療開始時において女性の年齢が43歳未満であること	40歳未満	通算6回まで(1子ごとに)
	40歳以上43歳未満	通算3回まで(1子ごとに)

ます。今は夫婦の形もいろいろありますし、それぞれの考えがあると思います。不妊治療は漠然とした不安を感じながら始める方も多く、治療の過程で、期間や費用の上限などを二人で一緒に考えたり、家族のあり方について話し合ったりしながら、ぜひ、前向きな気持ちでのぞんでほしいです。



手稲溪仁会病院  
産婦人科 副部長  
なかたに まきこ  
中谷 真紀子

### プロフィール

- ・名寄市立総合病院
- ・北海道大学病院
- ・釧路赤十字病院
- ・王子総合病院
- ・北海道がんセンター
- ・浅田レディースクリニック

- 日本産科婦人科学会産婦人科専門医
- 日本生殖医学会生殖医療専門医
- 日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
- がん治療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修修了

# 栄養士さんの ひとSALA

施設で人気のレシピ!  
かつ丼

## 1人分の 栄養価

エネルギー …… 690kcal  
たんぱく質 …… 33.5g  
脂質 …… 33.4g  
炭水化物 …… 58g  
塩分 …… 1.3g

豚肉には、必須アミノ酸(体のなかで作ることができず食事から摂らないといけないアミノ酸)がバランスよく含まれており、疲労回復やストレス緩和に働くビタミンB1も豊富に含まれています。また、豚肉と玉ねぎを一緒に摂ることで、ビタミンB1の働きが高まるといわれています。かつ丼を食べて疲労やストレスを溜めず、コロナに打ち勝つ体づくりをしてみませんか。



## 材料(2人分)

ご飯 …… 260g  
豚ロース肉 …… 2枚(200g)  
小麦粉 …… 10g  
溶き卵 …… 20g  
パン粉 …… 12g  
油(揚げる用) …… 適量  
玉ねぎ …… 100g(1/2玉)  
油 …… 2g

A  
醤油 …… 大さじ1  
料理酒 …… 小さじ1  
みりん …… 小さじ1/2  
砂糖 …… 小さじ1/2  
顆粒だし …… 小さじ1/2  
水 …… 40ml  
卵 …… 2個  
三つ葉 …… 6g

## POINT!

「とんかつを揚げるのは大変」という方は、スーパーの既製品を使用したり、カロリーが気になる方は衣を付けず卵とじにするのもオススメです!お肉が苦手な方はえびフライや生揚げで代替してみてはいかがでしょうか。

## Profile

月寒あさがおの郷  
経営管理部 栄養管理課  
栄養士

たかぎ りょうこ  
高木 遼子



光塩学園女子短期大学 食物栄養科 卒業  
2016年より勤務  
日々の利用者さんとのコミュニケーションのなかで、食べたい料理のご要望があれば献立に組み込むように心がけています。かつ丼も利用者さんからのご希望で、人気メニューの一つです。

## 作り方

- 玉ねぎはスライスし、三つ葉は3cmに切る。
- 豚ロース肉を両面叩く(お肉の繊維が断ち切れ、ジューシーなとんかつになります)。
- 豚ロース肉に小麦粉→溶き卵→パン粉の順番で衣をつける。
- フライパンに油を入れ、180度まで温度が上がったら③を入れる。
- 衣がきつね色になるまで両面揚げる(片面5~7分ずつ)。
- 揚がったら、適当な大きさに切る。
- フライパンに油を引いて玉ねぎを炒める。
- 玉ねぎがしんなりしてきたら、Aの調味料を全て入れて煮立たせる。
- ⑧にとんかつをのせて、卵を溶いて流す。
- 蓋をして、卵が固まるまで加熱する(半熱が良い方は2分程度の加熱)。
- ⑩をご飯の上ののせて三つ葉を散らせば完成。

## 教えて!!

星 さん

専門のスタッフが制度や手続きなどについて解説します。

札幌西円山病院  
つながる地域サポート部  
医療福祉相談課  
医療ソーシャルワーカー  
星 敬介



## 指定難病の医療費助成について

医療ソーシャルワーカー

患者さんご家族から通院、入院、退院に関わる相談を受け、生活の質の確保に向けたアドバイスや支援を行うスタッフです。

### 指定難病とは

原因不明で、治療方法が確立していない難病のうち、国が定めた基準に該当する疾病を指定難病といいます。指定難病に認定されると、その治療に係る医療費の一部が助成され、2021年11月までに338疾病が指定されています。

### 制度の対象となる方

厚生労働大臣が定める診断基準を満たす指定難病に罹患している方のうち、次のいずれかを満たす方が対象となります。

- 厚生労働大臣が定める重症度分類を満たしている
- 指定難病に関する治療において、申請月以前の12カ月以内に医療費が33,330円を超える月数が3カ月以上ある(軽症者特例)

### 医療費助成について

医療費助成の具体的な内容としては、以下のとおりです。

- 医療費等の自己負担割合が3割の方は、負担割合が2割になる(元々の負担割合が1割または2割の方は変更なし)
- 所得状況に基づき、医療費の自己負担上限額が月額で設定され、上限額を超えた自己負担額が全額助成される

### ●医療費助成における自己負担上限額(月額)

難病情報センターより引用(単位:円)

階層区分	階層区分の基準 ( )の数字は、夫婦2人世帯の場合における年収の目安		自己負担上限額(外来+入院)(患者負担割合:2割)		
			一般	高額かつ長期*	人口呼吸器等装着者
生活保護	-		0	0	0
低所得Ⅰ	市町村民税	本人年収~80万円	2,500	2,500	1,000
低所得Ⅱ	非課税(世帯)	本人年収80万円超~	5,000	5,000	
一般所得Ⅰ	市町村民税課税以上7.1万円未満 (約160万円~370万円)		10,000	5,000	
一般所得Ⅱ	市町村民税7.1万円以上25.1万円未満 (約370万円~810万円)		20,000	10,000	
上位所得	市町村民税25.1万円以上 (約810万円~)		30,000	20,000	
入院時の食費			全額自己負担		

\*「高額かつ長期」とは、月ごとの医療費総額が5万円を超える月が年間6回以上ある者(例えば医療保険の2割負担の場合、医療費の自己負担が1万円を超える月が年間6回以上)。

### 申請について

指定難病の医療費助成を受けるには、医療受給者証の申請が必要です。札幌市の場合、お住まいの区の保健センターが申請窓口です。手続きには医師が作成する書類(臨床調査個人票)が必要になるため、まずはかかりつけの医療機関・主治医へご相談ください。

# キラビト

溪仁会グループの現場でキラリと輝く職員、それが「キラビト」です。  
職場を支える個性豊かなバイタリティを持つ「キラビト」たちをご紹介します。

医療法人 稲生会  
生涯医療クリニックさっぽろ  
歯科科長  
歯学博士  
たか い り ひと  
高井 理人



そのために、できることを一歩ずつ。  
医療的ケアが必要なお子さんの力になりたい。

生涯医療クリニックさっぽろは、ご自宅で人工呼吸器による呼吸管理などの医療的ケアを必要とするお子さんが、安心して生活できるように支援する在宅療養支援診療所です。クリニックには、専属の医師、看護師、作業療法士、社会福祉士などが在籍し、チームとなって医療や療育・教育、社会参加など、生活の全般を支援しています。

そのなかで歯科医師の役割は、おもに虫歯予防や口腔ケア、摂食・嚥下障がい\*に対する指導などが中心です。人工呼吸器や経管栄養を使用しているお子さんは口腔の動きが弱く、また、歯肉炎の原因となる歯石がたまりやすくなります。その他、はえかわりの乳歯を誤って飲み込んでしまったり、食べ物や唾液を誤嚥して誤嚥性肺炎を引き起こすこともあり、そういったリスクを軽減しながら、お子さんの成長発達支援をおこなうことが私たちの使命です。

当クリニックの一番の強みは、多職種でのコミュニケーションが取りやすいことです。医師をはじめ、さまざまな専門職が身近にいますので、お子さん一人ひとりの体調や細かな症状もすぐに把握できます。また、呼吸状態が思わしくないお子さんへの診療

も、医師や看護師と連携しやすいため、安心してケアに集中することができています。

小児在宅歯科分野は全国的にみても事例が少なく、立ち上げ当初は苦労の連続でした。お子さんの状態はさまざまで、年齢や疾患によって口腔の状態は異なります。文献に頼っても、その通りにいかないことが多く、より精度の高いケアをおこなうには、地道に診療を重ねるほかありませんでした。そうしているうちに全国にも仲間が増え、2018年には小児在宅歯科医療研究会が発足しました。小児在宅歯科はまだ認知度の低い分野ではありますが、必要とするお子さんやご家族は必ずいらっしゃいます。そういった皆さんの気持ちに少しでも報いるために、研究や論文執筆などの活動を通して、これからの小児在宅歯科分野の発展に貢献できればと考えています。

\*口の中のを上手く飲み込めなくなる状態。

#### 【訪問歯科】

病気、障がい等により歯科診療所に通院が困難な方に対して、歯科医師や歯科衛生士が個人宅や介護施設等を訪問し、虫歯予防や口腔ケアといった歯科診療をおこなうサービス。昨今は医療機関等と歯科診療所の連携が求められている。

# TopiKs

溪仁会グループの最新情報は  
<https://www.keijinkai.com>



## 夏のイベントを開催

溪仁会グループの各施設では、7月から8月にかけて夏のイベントを開催しました。今回はその一部をご紹介します。



**夏祭り**

**コミュニティホーム白石**

ヨーヨー釣りやおみくじ、利用者さんの太鼓の出囃子でお神輿も登場しました！



**夏祭り&花火大会**

**手稲つむぎの杜**

ヨーヨー釣りを楽しむ1枚！夜には花火も楽しみました



**あおばデイサービスセンター**

いろんな出店が登場！

**夏祭り**



**定山溪病院**

期間を設け、病棟を夏祭り仕様に飾り付けました！

**七夕&夏祭り**



**かき氷**



## 岩内ふれ愛の郷 入居者さんと一緒に「NHKのど自慢」の予選会に挑戦

7月31日(日)に岩内町で「NHKのど自慢」が開催され、岩内ふれ愛の郷では入居者の佐々木光子さんから希望にこたえ、歌が上手なケアワーカー 藤野康人 主任とデュエットで予選会に出場しました。当日はふたりでディック・ミネと星玲子の『二人は若い』を元気に熱唱。残念ながら本選には出場できませんでしたが、佐々木さんからは「今まで生きてきた中で1番の思い出になった」と嬉しい感想がありました。施設では今後も利用者さんやご家族の楽しい思い出ができるような取り組みを検討していきます。





## 定山溪病院 札幌市南区の真駒内地区に在宅クリニックを開院

2022年10月1日、定山溪病院は札幌市南区の真駒内に訪問診療と訪問リハビリテーションに特化した「溪仁会真駒内在宅クリニック」を開院しました。定山溪病院では訪問診療、訪問リハビリテーション、訪問栄養食事指導、訪問歯科、訪問看護などの在宅療養支援をおこなっています。この訪問診療と訪問リハビリテーションの拠点を真駒内へ移すことにより、現在診療している患者さんをはじめ、札幌市南部を中心とした地域の方々へもサービスを提供することが可能になりました。

同クリニックの岡田学 院長は「満足感・信頼感・達成感の3つの感、を理念に、札幌市でも自然の多い南部の地域で『人とつながり、医療をつなぎ、未来へつながる』そんな切れ目のないサービスを提供していきます」と話します。グループ施設や地域の医療機関と連携し、患者さんに最適な医療を提供するのはもちろん、その方の「なりたい目標」をかなえるため、希望に寄り添うクリニックを目指しています。地域の皆さんに「まこくり」と愛称で親しみをもって呼んでいただけるような、身近な相談相手になれるよう取り組んでいきます。

### 医療法人溪仁会 溪仁会真駒内在宅クリニック

診療内容：訪問診療（一般内科）、  
訪問リハビリテーション  
診療時間：平日 9:00～17:00  
（祝日および年末年始を除く）  
住所：〒005-0021  
札幌市南区真駒内本町5丁目  
1番8号 第5ナベビル2階  
TEL：011-590-5378  
FAX：011-590-5379  
MAIL：mako\_clinic@keijinkai.or.jp  
HP：https://www.keijinkai.com/  
makomanai-clinic



岡田学 院長

溪仁会真駒内在宅  
クリニックホームページ



## 手稲溪仁会病院でエクモ対応の救急車を導入

手稲溪仁会病院では、8月19日（金）にエクモ（ECMO／体外式膜型人工肺）を装着したまま患者さんの搬送ができる救急車の運用を開始しました。

これまでは、エクモを搭載しての救急搬送はスペースの関係で小児患者さんに限られていましたが、この救急車はワンボックスカーがベースになっており、成人の搬送にも対応できるよう十分なスペースを確保しました。エクモ搭載ストレッチャー・一般的なストレッチャー・車椅子の搬送が可能な救急車は、日本で初となります。また、運転席との間を隔てることのできるため、感染症患者さんの搬送にも対応できる仕様になっています。



## 医療法人稲生会 「北海道医療的ケア児等支援センター」を開設

医療法人稲生会は北海道からの委託を受け、道内すべての市町村で医療的ケアが日常的に必要な児童（医療的ケア児等）とご家族が安心して生活できるよう、個人や関係機関からの専門的な相談窓口となる「北海道医療的ケア児等支援センター」を2022年6月30日（木）に開設しました。

同センターでは相談業務のほか、医療、保健、福祉、教育、労働などに関する情報提供や助言指導、研修の実施などをおこないます。



## 西円山敬樹園 適切な温度で食事を提供

西円山敬樹園では、6月21日（火）より「温冷配膳車」を追加導入しました。この配膳車は料理に合わせた適切な温度で食事を運べるように、一人分の食事トレイの左右で保温と保冷の料理を乗せて提供できる仕組みです。今回の追加導入により、施設の全ての利用者の方が美味しく食べられる温度で食事をしていただけるようになり、食べる量が増えた利用者さんもいらっしゃいました。同施設では、これからも利用者さんにご満足いただける食事の提供をめざしていきます。



## 介護予防センター白石中央で脳の健康教室を開催

札幌市白石区介護予防センター白石中央では、高齢者を対象とした認知症予防教室を定期的実施しています。7月12日（火）は、社会福祉法人溪仁会の柿沼英樹担当課長を講師に迎え「認知症予防プログラム 脳の健康教室」を開催しました。当日は13名の方にご参加いただき、頭を使いながら体を動かしたり、脳のトレーニングになる問題を解いたり、みんなで楽しく脳をフル活用できる時間となりました。同センターでは、今後も地域の皆さんが介護予防に取り組むきっかけになるような教室を企画していきます。



## STVラジオで溪仁会グループが「医療・福祉ひとくち講座」放送開始

STVラジオ「工藤じゅんきの十人十色」番組内のコーナーで第2・第4木曜日12:18頃～（5分間）「医療・福祉ひとくち講座」を放送しています。幅広く医療と福祉についての情報を発信していますので右記よりお楽しみください。

札幌 1440kHz (FM90.4MHz)  
函館 639kHz 旭川 1197kHz  
釧路 882kHz 他  
ラジオが聞ける無料アプリ「radiko」

### ●放送スケジュール

10月	13日	小規模多機能型居宅介護ってなんだろう？	小規模多機能型居宅介護 菊水こまちの郷 管理者 近藤学
	27日	小規模多機能型居宅介護の特徴	
11月	10日	未定	札幌溪仁会リハビリテーション病院 院長 橋本茂樹
	24日		
12月	8日	困難を抱えた子どもたちを支える ～地域まるごと自分ごと視点で～	定山溪病院 看護部 副部長 御家瀬真由
	22日		

※記載されている内容に関しましては変更する場合がございますのでご了承ください。

## 手稲溪仁会病院 提携医療機関のご紹介

手稲溪仁会病院は地域医療支援病院として、近隣の医療機関と連携し診療をおこなっています。病状が安定されている方につきましては、近隣の病院・クリニックをご紹介しておりますので、お気軽にお申し出ください。

手稲溪仁会病院 患者サポートセンター

●011-685-2904(医療連携担当直通) ●011-685-2976(医療相談担当直通)

## 医療法人財団 石狩幸愷会病院

### 病院の成り立ちをお教えてください

院長である私が脳神経外科医であることから、1998年に石狩花川脳神経外科として開院しました。その後、35床の入院施設ができたことを機に、現在の石狩幸愷会病院に改称しています。それまでの石狩市には救急患者を診る病院がなく、厚田や浜益などにお住まいの方は、札幌の病院まで足を運ばざるを得ませんでした。そのため、当病院では二次救急指定を受け、すぐに入院・手術が必要な重症患者さんを積極的に受け入れることにより、地域の医療を支えています。

### 病院の特徴をお教えてください

当病院では、石狩市の内科・外科一次救急の約9割を担っており、事故やけが、急な痛み、意識障害など、万が一にかあった場合の医療を24時間体制で整えています。また、地域の特徴として高齢者が多いことから、認知症予防や脳ドック検診、リハビリテーションにも力を入れ、病気になりにくい体づくりをめざすホームドクターとしての役割も担っています。また、最近では通院がむずかしい患者さんなどのために訪問診療も開始し、より幅広い医療体制を構築しています。

### 地域連携についてお聞かせください

私たちは、病院間連携をひとつの強みとしています。それぞれの分野で活躍する医師や医療施設との協力体制を組むことで、患者さんに高水準の医療を提供することができます。手稲溪仁会病院にも、二次救急や入院患者さんの相互連携などで協力していただいています。

### 地域の方々へ、メッセージをお願いします

当病院では、「できる限り<sup>み</sup>見る」ことを基本に、誰ひとり見捨てない医療を心がけています。病院名の「幸愷」には、「幸せを悟り、追求する」という意味を込めています。石狩市の皆さんの健康や幸せのために、医療を通じてこれからも変わらず貢献していきたいと考えています。



院長 伊藤 文生 医師

弘前大学 医学部 卒業

北海道大学 医学部 脳神経外科、美唄労災病院(現 北海道せき損センター)、市立小樽第二病院、国立療養所北海道第一病院(現 ななえ新病院)、旭川赤十字病院などを経て、1998年に石狩花川脳神経外科(2003年に石狩幸愷会病院に改称)を開院し、現在に至る。

### 放射線科



MRIやCTをはじめ、レントゲン撮影や血管造影の検査をおこなっている。

### ナースステーション



2020年秋に改修し、明るい印象に。

### 受付



広くゆとりのある受付とロビー。廊下には空気清浄機能付きパーテーションを設置し、つねに換気をおこなっている。



診療案内／脳神経外科、内科、整形外科、循環器科、リハビリテーション科、物忘れ外来  
診療時間／9:00～12:00、13:00～17:00  
※詳細はホームページよりご確認ください  
住所／石狩市花川北7条2丁目22  
TEL／0133-71-2855  
HP／<https://www.ishikari-kouseikai.com>

## 溪仁会グループの社会的使命



「ずーっと。」  
人と社会を支える

私たち溪仁会グループは、  
社会的責任(CSR)経営を推進します。

高い志と卓越した

保健・医療・介護・福祉サービスにより、

「一人ひとりの生涯にわたる安心」と

「地域社会の継続的な安心」を支えます。

## 溪仁会グループの事業理念

- ◆ 信頼の確立
- ◆ 安心感と満足の提供
- ◆ プロフェッショナル・マインドの追求
- ◆ 変革の精神



**治療とケア** 最新の医療技術と機器を備え総合医療を提供しています。救急指定医療機関として、365日あらゆる疾患・外傷の患者さんを受け入れています。

(高度)急性期・専門医療 手稲溪仁会病院 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40 ☎ 011-681-8111	手稲家庭医療クリニック 札幌市手稲区前田2条10丁目1-10 ☎ 011-685-3920
--	---

**リハビリと療養** 看護・介護・リハビリテーションを中心とした医療サービスを提供しています。

回復期医療 札幌溪仁会リハビリテーション病院 札幌市中央区北10条西17丁目36-13 ☎ 011-640-7012	回復期・慢性期医療 札幌西円山病院 札幌市中央区円山西町4丁目7-25 ☎ 011-642-4121	地域包括・慢性期医療 定山溪病院 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-3323
--	--	--

**保 健** 健康のチェックと病気の早期発見、健康管理、予防に関するサービスを提供しています。

人間ドック・健康診断施設 溪仁会円山クリニック  
札幌市中央区大通西26丁目3-16  
☎ 011-611-7766

**介 護** 介護医療院 住まいと生活を医療が支える居宅系施設です。

札幌西円山病院 介護医療院  
札幌市中央区円山西町4丁目7-25  
☎ 011-642-4121

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)  
原則65歳以上の方を対象に介護サービス計画に基づき、食事・入浴・排せつなどの日常生活の介護や機能訓練、健康管理が受けられます。

西円山敬樹園 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-631-1021	月寒あさがおの郷 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333	岩内ふれ愛の郷 岩内郡岩内町字野東69-4 ☎ 0135-62-3131	きもべつ喜らめきの郷 虻田郡喜茂別町字伏見272-1 ☎ 0136-33-2711
---	---	--	---

地域密着型介護老人福祉施設

手稲つむぎの杜 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3726	菊水こまちの郷 札幌市白石区菊水上町4条3丁目94-64 ☎ 011-811-8110	るすつ銀河の杜 虻田郡留寿都村字留寿都186-95 ☎ 0136-46-2811
--	---	--

**社会復帰生活支援** 介護老人保健施設 病状の安定期にあり、入院治療をする必要のない方に医療・保健・福祉の幅広いサービスを提供する、介護保険適用の施設です。

コミュニティホーム白石 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-5321	コミュニティホーム八雲 二海郡八雲町栄町13-1 ☎ 0137-65-2000	コミュニティホーム美唄 美唄市東5条南7丁目5-1 ☎ 0126-66-2001	コミュニティホーム岩内 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-62-3800
--	---	--	---

軽費老人ホーム(ケアハウス) 食事の提供、入浴の準備、緊急時の対応、健康管理及び相談助言を基本サービスとして自立の維持ができる施設です。

カームヒル西円山  
札幌市中央区円山西町4丁目3-21  
☎ 011-640-5500

認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 認知症の方が、小規模な生活の場において食事の支度・掃除・洗濯などを共同で行い、家庭的な雰囲気の中で穏やかな生活を過ごせるよう支えます。

グループホーム白石の郷 札幌市白石区本郷通3丁目南1-16 ☎ 011-864-5861	グループホーム西円山の丘 札幌市中央区円山西町4丁目3-21 ☎ 011-640-2200
--	---

短期入所生活介護(ショートステイ) 事情により介護ができないときに短期間入所していただき、ご家族に代わって食事・入浴等日常生活のお世話をいたします。

西円山敬樹園ショートステイセンター 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-631-1021	おおしまショートステイセンター 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272	月寒あさがおの郷ショートステイセンター 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333
岩内ふれ愛の郷ショートステイセンター 岩内郡岩内町字野東69-4 ☎ 0135-62-3131	ショートステイセンターつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3726	コミュニティホーム白石ショートステイセンター 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-5321

**介護予防在宅支援** 地域包括支援センター 高齢者の誰もが、住み慣れた地域でその人らしい尊厳ある生活を継続できるよう支援しています。

札幌市白石区第1地域包括支援センター 札幌市白石区本通4丁目北6-1 五光ビル3F ☎ 011-864-4614	岩内町地域包括支援センター 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-61-4567
札幌市白石区第3地域包括支援センター 札幌市白石区本通17丁目南5-12 清友ビル1F ☎ 011-860-1611	気仙沼市大島地域包括支援センター 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-25-8570

介護予防センター 高齢になっても、住み慣れた地域で、その人らしい自立した生活が継続できるように介護予防事業を行っています。

札幌市中央区介護予防センター円山 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-633-6056	札幌市中央区介護予防センター曙・幌西 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-633-6055	札幌市白石区介護予防センター白石中央 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-5535
札幌市南区介護予防センター定山溪 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-3311	札幌市手稲区介護予防センターまえだ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3141	

**生活支援通所介護** 通所介護(デイサービス) 要支援1・2、要介護1~5と認定された40歳以上の方を対象に、食事や入浴、機能訓練や趣味活動などのサービスを提供します。

あおばデイサービスセンター 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5000	円山溪仁会デイサービス 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-632-5500	手稲溪仁会デイサービスつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-2568	デイサービスセンターすまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525
デイサービスセンターおおしま 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272	月寒あさがおの郷デイサービスセンター 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2-35 ☎ 011-858-3333	るすつ銀河の杜デイサービスセンター 虻田郡留寿都村留寿都186-18 ☎ 0136-46-2811	

小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護菊水こまちの郷 札幌市白石区菊水上町4条3丁目94-64 ☎ 011-811-8110	小規模多機能型居宅介護あおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5555	認知症対応型通所介護(デイサービス) 手稲溪仁会デイサービス織彩 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-3328
サテライト型小規模多機能ホームびなす 札幌市白石区東札幌5条3丁目2-32-103 ☎ 011-595-8461	小規模多機能型居宅介護つむぎ 札幌市手稲区前田3条9丁目2-7 ☎ 011-686-0300	
小規模多機能型居宅介護 白石の郷 札幌市白石区本郷通3丁目南1-16 ☎ 011-864-3100	小規模多機能型居宅介護 西円山の丘 札幌市中央区円山西町4丁目3-21 ☎ 011-641-1081	

**指定居宅介護支援事業所** 介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護保険サービス利用の申請手続きや、ケアプランの作成など介護保険に関するさまざまな相談に応じています。

溪仁会在宅ケアセンターつむぎ 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-2322	札幌西円山病院在宅ケアセンター 札幌市中央区円山西町4丁目7-25 ☎ 011-642-5000	定山溪病院在宅ケアセンター 札幌市南区定山溪温泉西3丁目71 ☎ 011-598-5500
居宅介護支援事業所コミュニティホーム白石 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-2252	指定居宅介護支援事業所あおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-8761	居宅介護支援事業所すまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525
居宅介護支援事業所やくも 二海郡八雲町栄町13-1 ☎ 0137-65-2121	おおしまハーティケアセンター 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272	ケアプランセンターさつき 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-67-7801
ケアプランセンターこころ まるやま 札幌市中央区北1条西19丁目1-2 ☎ 011-640-6622	ケアプランセンターこころ ようてい 虻田郡留寿都村留寿都186-18 ☎ 0136-46-2811	

札幌市障がい者相談支援事業所・札幌市障がい者住宅入居等支援事業所 障がいがあっても、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、さまざまな相談に応じています。

相談室こころ ていね 札幌市手稲区前田2条10丁目1-7 ☎ 011-685-2861	相談室あんど 札幌市手稲区前田4条14丁目3-10 ☎ 011-676-3612
---	--

**在宅支援生活支援** 訪問診療 通院が困難な患者さんのご自宅等へ医師が訪問し、医療サービスを提供しています。

溪仁会真駒内在宅クリニック  
札幌市南区真駒内本町5丁目1-8 第5ナベビル2F  
☎ 011-590-5378

訪問看護ステーション 看護師がご自宅に訪問し、主治医の指示に基づき、医療処置・医療機器を必要とされる方の看護を行っています。

はまなす訪問看護ステーション 札幌市手稲区前田2条10丁目1-10 ☎ 011-684-0118	訪問看護ステーションあおば 札幌市厚別区青葉町4丁目10-27 ☎ 011-893-5500	訪問看護ステーション岩内 岩内郡岩内町字野東69-26 ☎ 0135-62-5030	訪問看護ステーションそうえん 札幌市中央区北10条西17丁目1-4 ☎ 011-688-6125
--	--	--	--

訪問介護(ホームヘルパーステーション) ご家族で介護を必要とされる方が、快適な生活を過ごせるようご家庭に訪問し、日常生活をサポートします。

西円山敬樹園ホームヘルパーステーション 札幌市中央区円山西町4丁目3-20 ☎ 011-644-6110	コミュニティホーム白石ホームヘルパーステーション 札幌市白石区本郷通3丁目南1-35 ☎ 011-864-2008	ホームヘルパーステーションすまいる 美唄市東4条南5丁目1-4 ☎ 0126-66-2525
ホームヘルパーステーションおおしま 宮城県気仙沼市廻館55-2 ☎ 0226-26-2272	コミュニティホーム八雲ホームヘルパーステーション 二海郡八雲町栄町13-1 ☎ 0137-65-2122	ケアセンターこころ ようてい 虻田郡喜茂別町字伏見272-1 ☎ 0136-33-2112

ソーシャルヘルパーサービス 札幌市中央区北8条西18丁目1-7  
☎ 011-633-1771

**児童発達支援** 通所(児童デイサービス) 0歳児から高校生までの、児童発達支援・放課後等デイサービス・居宅訪問型児童発達支援サービスを行います。

児童デイサービスぱぷりか  
札幌市厚別区青葉町4丁目10-27  
☎ 011-893-5006

医療法人福祉会 身体障がいを抱えた方の在宅療養を包括的に支援します。

生涯医療クリニックさっぽろ ☎ 011-685-2799	訪問看護ステーションくまさんの手 ☎ 011-685-2791
居宅介護事業所Yiriba ☎ 011-685-2799	短期入所事業所どんぐりの森 ☎ 011-685-2799

北海道医療的ケア児等支援センター  
☎ 050-5443-6064

地域医療支援 公立診療所の指定管理者として地域の医療を支えます。

泊村立茅沼診療所  
古宇郡泊村大字茅沼村711-3  
☎ 0135-75-3651

溪仁会グループ 医療法人溪仁会 法人本部 札幌市手稲区前田1条12丁目2-30 溪仁会ビル3F  
☎ 011-699-7500(代表)

社会福祉法人溪仁会 法人本部 札幌市中央区北3条西28丁目2-1 サンビル5F  
☎ 011-640-6767(代表)